

# 海田町立海田西中学校 生徒指導規程

## I 生活のきまり

本校では、みなさんに将来に必要とされる生きる力を身につけてもらうため、また、友達と活動する中で楽しさや充実感を得たりするために、生活のきまりを設けています。よりよい学校生活・集団生活をおくる上で必要なことや社会に出たときに当たり前として考えられているマナーをまとめたものになっています。この生活のきまりを守り、楽しく規律ある生活を送りましょう。

### 1 時間

#### 【登校】

8：10…HR教室または朝会（体育館）の場所にいるようにしましょう。

8：15…SHRまたは朝会の開始時間です。この時間に所定の場所にいないと遅刻とします。

#### 【授業】

1日の日課は定めたものを別紙にてお知らせします。

授業開始のチャイムが鳴り終わるまでに自分の席に座っておきましょう。正当な理由が無く着席できていない場合は遅刻となります。

#### 【下校】

期間によって完全下校時刻が変わってきます。

18：00… 4月 1日～ 9月15日

17：30… 9月16日～10月16日 / 2月15日～3月31日

17：00…10月17日～ 2月14日

※ 長期休業中、土曜日・日曜日・祝日などの休日は、原則8：00前に校内に入ることできません。また、完全下校時刻は17：00です。

※ 公式戦やコンクール等の2週間前から活動時間を1時間延長できます。その場合、保護者の承認が必要になります。

### 2 生活全般

#### 【登下校】

- ① 防犯ブザーを身につけて、複数で登校するようにしましょう。
- ② 交通ルールを守り、通学路を通って登校しましょう。
- ③ 遅刻や欠席をする場合は、保護者が学校に連絡してください。
- ④ 店や自動販売機で買い物をしてはいけません。
- ⑤ 自転車通学は原則として認めていません。（土、日を含める）特別な事情があるときは校長の承認が必要になります。

#### 【校内生活】

- ① 校舎内を走り回ってはいけません。校舎内でボール遊びをしてはいけません。
- ② 他学年の階・HR教室に行ってはいけません。（用事のある場合は、先生に許可を得る。）
- ③ 友達同士での金銭の貸し借りをしてはいけません。
- ④ 飴、ガムなどの菓子、ジュースなどの飲料水を持ってきたり、食べたり飲んだりしてはいけません。  
ただし、授業のない土・日曜日や長期休業中等の部活動においてはスポーツドリンクの飲用を許可します。
- ⑤ 携帯電話、電子ゲーム機、カードゲーム、雑誌など授業や部活動に関係のないもの、必要のないものを持ってきてはいけません。寒さ対策のためのカイロ、薬用リップクリームは許可しています。ただし、薬用リップクリームは、におい・色の付いていないものを先生の許可を得て使用しましょう。制汗剤は、無香料のものとしします。
- ⑥ 貴重品やお金は学校に持ってこないようにしましょう。どうしても持ってこなければいけないときには、肌身離さずを原則とし、朝練をする場合、必ず顧問にお金を預けてから部活動をします。また、朝のSHR直後に担任が貴重品の回収を行いますので、昼食の購入のおつり等は必ず預けることを守りましょう。

- ⑦ 学級には施錠係をおき、朝のHR時から帰りのHR時まで、教室移動の際には施錠、解錠を行います。
- ⑧ 保健室の利用は、原則1時間までとします。早退するようになった場合は、学校から保護者に連絡を取ります。
- ⑨ 授業に関する内容については別にお知らせします。授業は学力をつけるためにとっても大切な時間です。学習規律を守り、積極的な態度で授業を受けるようにしましょう。

**【昼食】**

- ① 昼食については、次のいずれかで準備してください。

- ア 家庭から弁当を持ってくる。
- イ 登校時にパンまたは弁当を注文する。

※ゴミは自宅に持ち帰って処理してください。

- ② 昼食は自分のHR教室で食べます。
- ③ 飲み物はお茶と牛乳に限ります。
- ④ ペットボトルの使用は認めます。水筒と同じ考え方ですので、家庭に持って帰ってください。

**【校外生活】**

- ① 外出する場合は、行き先・帰宅時間・一緒に行く友達の名前などを家の人に伝えておきましょう。
- ② 夏祭りや秋祭りの時は、必ず22:00までに家に帰りましょう。
- ③ 海水浴・キャンプなどは保護者同伴で行くようにしましょう。生徒だけで行ってはいけません。
- ④ カラオケ・ゲームセンターなどの遊技場も保護者同伴で行くようにしましょう。生徒だけで行ってはいけません。
- ⑤ アルバイトは原則禁止です。事情がありアルバイトをする必要がある場合は、校長の許可が必要です。
- ⑥ 夏休みなどの長期休業中の生活については、休業前に学級担任の先生から資料を使って詳しい説明があります。

**【その他の生活全般】**

- ① 触法行為（法律違反になる行為）は絶対にしてはいけません。
- ② いじめは人間として絶対に許されない行為です。いじめは絶対にしてはいけません。本校ではいじめを絶対に許しません。

**3 服装・身だしなみ**

**【制服】**

- ① 登下校は学校指定の制服・カットシャツを着用してください。ただし、休業日の部活動に参加する場合は、学校指定の体操服・ジャージ、または部活動で着用を認められている服装でもかまいません。  
※ シャツを出す、袖からセーターが見える、スカートの丈が短いなど、だらしない服装をしてはいけません。受験するときにも通用する服装にしてください。
- ② ブレザーには校章・名札をつけましょう。JRCバッジは付けても付けなくてもかまいません。
- ③ ブレザーや名札に不要なものを付けてはいけません。
- ④ カッターシャツの下に着るものは次の通りです。  
ア 白かベージュのもので、夏服・冬服とも模様や文字がカットシャツから透けないものとします。  
イ 制服の下に体操服を着てはいけません。
- ⑤ ネクタイ・リボンを忘れた場合は、貸し出しのものをつけます。

**【衣替え】**

冬服	10月17日～ 4月30日	男子は学校指定のブレザー・ネクタイ・ズボン着用。女子は学校指定のブレザー・リボン及びジャンパースカートを着用。制服の下に白のカッターシャツを着用。
夏服	6月16日～ 9月15日	男女とも学校指定の白の開襟シャツを着用。男子は学校指定のズボン、女子は学校指定のジャンパースカートを着用。
合服	5月 1日～ 6月15日 9月16日～10月16日	夏服、あるいは冬服を着用。または、冬服のブレザーを脱いだ状態で、名札を男子はカットシャツに、女子はジャンパースカートに付ける。

### 【制服以外の服装】

- ① 帽子…白帽子を登下校や部活動の時に着用を許可しています。また、部活動の時のみ、部活動ごとに許可された帽子を着用してもよいことになっています。
- ② セーター…冬服の時、ブレザーの下に着用することを許可しています。Vネックで、色は白・紺・黒・グレー・茶・の5色のいずれかとします。ワンポイントは可とします。襟にVラインがあるものはいけません。制服の袖や裾から出しません。
- ③ 手袋…登下校時に着用を許可しています。校舎内での使用は禁止します。体育及び部活動の時に、許可された手袋は着用してもよいこととします。
- ④ 靴下…色は白のみです。ワンポイントは可とします。メッシュ・レース・くるぶしソックス・ルーズソックス等はいけません。
- ⑤ くつ…ひもで結ぶ白の運動靴とします。
- ⑥ 校内履き…学校指定のものとしてします。学校で注文できます。
- ⑦ ベルト…学校指定のベルトです。制服指定店で購入してください。
- ⑧ ジャンパー…学校指定のウィンドブレーカーのみ、登下校及び部活動時に着用を認めています。学校で注文できます。
- ⑨ マフラー、ネックウォーマー…使用してはいけません。ただし、各部活動で許可されたネックウォーマーはその活動時に着用してもよいこととします。

### 【頭髪等】

- ① 男女の髪型は次のとおりとします。

男子…前髪は目にかからない。サイドは耳が出る状態。後ろ髪は襟にかからない。横・後ろの髪の長さ  
と頭頂や前髪の長さに大きな違いがない。

女子…前髪は目にかからない。前髪を頭頂部ではとめない。横髪はポニーピン（黒・紺）でとめる。肩  
にかかる場合はゴム（黒・紺・茶）で結ぶ。ポニーテールは不可。後ろ髪を一つにして結ぶ場合  
は耳のラインより下、真後ろで結ぶ。
- ② パーマ・脱色・染色・そり込みなどは禁止します。

※ くせ毛矯正の目的に限りストレートパーマを許可します。必ず保護者から担任へ申し出てください。生徒指導部・管理職で協議し、結果について担任を通じてお知らせします。
- ③ まゆ毛を剃ってはいけません。
- ④ 化粧やマニキュアをすることは禁止します。
- ⑤ ピアスやネックレス、パッチンヘアピン、バレッタ等のアクセサリーの着用は禁止します。

### 【持ち物】

- ① ヘアブラシ・クシ・鏡などは休憩時間に使用し、授業の妨げにならないようにしてください。授業中、使用した場合は不要物とみなします。
- ② カバンは学校指定のものを使用してください。入りきらない場合は、他のカバンや袋を使用してもかまいませんが、派手なものは避けるようにしてください。かばんにつけるキーホルダーは1個までとします。

## Ⅱ 部活動のきまり

集団生活を送る上で、規律ある行動を行うのは当然であり大切なことでもあります。部活動は、そのようなことを学ぶよい機会になります。生徒による自主的・自発的な活動を行い、所属する部活動の一員としての役割を自覚し、運営に進んで参加し、楽しく活動できるように意識して取り組みましょう。

### 1 本校に設置する部活動

文化系部活動	文化（技術・家庭科・美術）、吹奏楽、茶道
体育系部活動	ソフトテニス（男女）、バレーボール（女子）、バスケットボール（男女） 軟式野球、サッカー、卓球（男子）

## 2 入部・退部

- ① 生徒はいずれかの部活動に所属し3年間を通して活動するものとします。やむを得ない事情により部活動を変更する場合は、保護者、担任、顧問とよく相談をし、届け出をすることにより部の変更を認められる場合があります。
- ② 1年生は、年度の初めの部活見学の際に自由に部活動を見学し、その後の仮入部期間に体験入部や見学をして部活動を選ぶことができます。
- ③ 所属する部活動は、年度初めに全学年で行われる部活ミーティングの時に、部活動申し込み用紙（保護者印が必要になります）を顧問に出して決定します。

## 3 活動時間

- ① 主に、帰りのSHRが終了したあとの放課後の時間を利用して活動をします。時期によって下校時刻が決められています。必ず下校時刻を守りましょう。なお、下校時刻は、部活動が終了する時刻ではなく、校門を出る時間です。

18:00…	4月 1日～	9月15日
17:30…	9月16日～10月16日	／ 2月15日～3月31日
17:00…	10月17日～	2月14日

- ※ 長期休業中、土曜日・日曜日・祝日などの休日は、原則8:00前に校内に入ることできません。また、完全下校時刻は17:00です。
- ② 大会やコンクールなどの2週間前からは、下校時刻を1時間遅く延長することができます。その場合、保護者の承認が必要になります。
  - ③ 水曜日は部活動をしな日と決められています。ただし、大会やコンクールなどの1か月前からは活動してもよいことになっています。
  - ④ 早朝練習をしてもよいことになっています。時間は7:20～8:00です。保護者の承認がある場合に活動に参加できます。なお、8:10には教室にいるようにしてください。また、7:00より早く登校してはいけません。
  - ⑤ 中間・期末・学年末試験の1週間前からは活動できなくなります。ただし、大会やコンクールなどがある場合は、特別に活動を認めることがあります。
  - ⑥ 休業日（土曜日・日曜日・祝日・長期休業中など）の活動については、顧問から指示が出ます。

## 4 活動場所

- ① それぞれの部活動で指定された場所で活動します。普通教室、特別教室、体育館、グラウンド等です。練習試合・公式戦・コンクール・大会等など校外で活動を行う場合があります。その際は、顧問から指示が出ます。
- ② 体育館で活動する部活動は、ローテーションを組んで活動します。下校時間・曜日等によって指定されます。

## 5 更衣場所

- ① 男女とも更衣をする場所は更衣室を利用してください。あるいは顧問が指示した教室等になる場合もあります。荷物については、各活動場所へ持って行き、活動に支障のない場所（ステージ上、壁ぎわ、グラウンドなど）へ整頓して置いてください。
- ② 更衣室には個人の荷物を置かないでください。また、個人の荷物も保管しないようにしてください。

## 6 活動時の服装

学校指定の制服、体操服、ウィンドブレーカーとします。または部活動内で統一した服装（ユニフォームなど）とします。授業など部活動以外の時に部活動の服装を着用してはいけません。

## 7 下校点検

- ① 下校点検とは、順番で指定された部活動ごとに当番を決めて下校時刻が守られているかどうかを点検する自主活動です。中学生としてけじめをつける、下校時刻を守る、戸締り・後片付けを徹底することを目的に、各部で協力して順番に下校点検を行っています。生徒会執行部が行う下校放送にあわせて、正門・北門に各2名、戸締り点検に4名、計8名で行っています。点検者が8名を超えた場合、その人数を下校違反にカウ

ントします。

- ② 下校点検のチェック後に校内に戻ってくる、校門付近にしばらくいるなど、すぐに下校しない場合は下校違反としてカウントします。やむを得ない理由により校内に戻る場合は、必ず先生に申し出るようにしましょう。
- ③ 次に示す部活動停止の期間と下校点検当番日が重なっても、下校点検は行うようになります。

## 8 部活動停止

次のいずれかの行為があった時、その部活動（生活のきまりに違反した場合は、対象が個人の場合もあり得ます）は3日間の部活動停止となります。部活動停止中は顧問の指導のもと、ミーティングを含む諸活動（奉仕活動など）をして反省してください。試合の予定があるときに、部活動停止になったときは、公式試合・練習試合とも、試合当日の活動は認めず（場合によっては試合への参加を認めない場合もあります）が、試合へ向けての練習はできません。活動停止が3日に満たない場合は、試合後に必ず停止期間を確保してください。また、部活動停止期間は休業日の練習はできません。そして、反省をした当事者は反省文を顧問を通じて生徒指導部に提出し、許可が出るまで部活動に参加することはできません。

- ・部活動中（登下校中や会場移動中也含みます）に「生活のきまり」違反があった場合
- ・7日間に5人以上の下校違反があった場合
- ・下校点検当番の時に点検用紙を取りにこなかった時、点検できないことを執行部に報告しなかった場合。（下校点検ができない時は事前に執行部に報告して他の部と交代することになっています。）

## 9 部長会

諸問題の提起や解決、部活動間の連絡調整、予算についての協議等の場として開催します。生徒指導部から開催の指示が出ます。

## 10 その他

- ① 部活動中のケガ、器物の破損、盗難などの事故があった場合は、生徒はただちに顧問に連絡して指示を受けてください。
- ② 当然ですが、部活動後は使用した施設および用具の後始末、整備・清掃、消灯、戸締りなど、各部活動で責任を持って行ってください。
- ③ 休日等の活動で昼食が必要になる場合は各自で用意してください。また、各部活動でまとまって顧問に指示された場所で食事をしてください。顧問の許可無く途中で買いに出ることは認めません。

## Ⅲ 特別な指導

残念ながら「生活のきまり」や「部活動のきまり」に書かれてあることに違反した場合、または学校生活・集団生活に影響があると考えられる場合、次の特別な指導の中から適切なものを選択し組み合わせることで実施することによって、個人を学校生活に適応させ集団としてのまとまりを保つようにします。家庭の方におかれましてもご理解・ご協力をお願いします。

- 事実確認
- 改善指導・説諭（教諭・管理職等によって実施します。）
- 反省文記入（保護者意見を記入していただく場合もあります。）
- 現物預かり（不要物等を持参した場合。）
- 保護者連絡
- 関係者による面談
- 謝罪
- 別室指導
- 奉仕活動
- 関係諸機関への連絡・連携